



飯能河原遊歩道 The promenade along the Hannoriver

この写真は車乗入れ禁止前のものです。

© photo by Isao Yoshida

“ BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS ”

地域を育み、大陸をつなぐ

RI会長
レイ・クリンギンスミス
2570地区ガバナー
西川 武重郎

利他の心で行動しよう

第 2434 例会 2011.4.13

—— ロータリー雑誌月間 ——

天 候 晴 (NO.47-41)

会 長 半 田 武 幹 事 和 泉 由 起 夫

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当 番 吉澤君、新井君

例会場：マロウドイン飯能 〒357-0021 飯能市双柳105-8
☎(042)974-4000

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7
☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662
http://www.hanno-rc.org/ E-mail : hannorc@hanno.jp

- ・点 鐘 半田会長 《全員で黙祷》
- ・ソング 君が代 奉仕の理想

【会長報告】



未曾有の大災害から1か月ちょっと過ぎたところ。被災者の皆様にはお見舞いを申し上げる次第であります。田辺SAAが言われたように、照明が暗くなっています。マイクも使わずBGMも流しません。ある意味、今まで贅に走っていたきらいがあるかと思えます。私は昭和15年生まれ、昭和22年、小学校入学。その頃を思い出しますと今は全てが夢のような生活であります。今食べたご飯にしてもすごいご馳走。あの頃はご飯がありませんでした。良くて麦が7割、米が3割。1年に2、3回の米だけの飯。私共は宮沢ですが、白米だけの飯のことを「白い飯」と言いました。それが1年に何回か。「銀舍利」ということも聞きますが私のところではそうは言いませんでした。

それはさて置き、昔に帰って、少し質素な生活と言いますが「質実剛健」、日本男子でありますからそういう生活もある意味では大事なことかと思えます。従って本日のような事になっているわけです。ずっと続くわけではなく、とりあえず4、5月。あとはまた後程、役員会で決めて取り計らいます。

先だって申しあげました当クラブからの義援金50万円。さらに、姉妹クラブ・東清州RCからの義援金(1000\$という事で、日本円で9万8千円頂いたので2千円を当クラブで負担して10万円)計60万円の義援金を飯能市長を通し日赤に寄付して参りました。

次年度の地区役員は、山岸会員が「高校生社会体験活動委員」、不肖私が「社会奉仕委員」として参ります。

また、東清州RCから10万円近い金額を頂いたものですから、日本語の出来るキム会員に電話で連絡をして、私の手書きの拙い文章ですが御礼文を差し上げました。

東清州RC 会長様 飯能RC会長 半田 武
御 礼

この度の東日本大震災に際しいち早く心温まる高額な義援金をお送り頂き誠に有難うございます。会員一同、被災者に成り代りまして篤く篤く御礼申し上げます。本日只今、貴クラブからの義援金と飯能RCの義援金を飯能市長へ、日本赤十字社に届くよう、正・副会長、正・副幹事、社会奉仕委員長の5人で渡して参りました。『深く深く感謝し、大変有難いことです』との市長からの伝言でした。

貴クラブの皆様へくれぐれもよろしくお伝え下さい。巨大地震、大津波、原発事故という未曾有の災難に見舞われたのでありますが、貴クラブからの励ましや国の内外からの支援等により、必ず立ち直れるものと信じております。

乱筆乱文にて充分なる御礼の表現が出来ませんが、貴クラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝ご多幸を祈念しつつ御礼の筆をおきます。

3月23日

